

# 裏路地探険

古墳時代、但馬を統治した権力者が

この地方を基盤にしていたという古墳群  
心優しい心諒尼にまつわる縁の里を歩く

古墳の里めぐり／和天山町東河

和天山町東河地区は、小丸山古墳、長塚古墳、かぶと塚古墳など古墳の密集地帯である。数々の貴重な出土品からも、但馬を統治した権力者がいたことが想像される。東河地区で見つかった古墳はすべて竪穴式である。そして、養父市大藪の大型横穴式古墳へとつながっていく。

また、ここは心諒尼にまつわる縁の里でもある。元文3年(1738)、生野代官支配下で百姓一揆が起こり、死罪6人を含む23人の犠牲者が出た。その中に当時35歳であった野村の小山弥兵衛がいた。弥兵衛ら8人は今の長崎県壱岐島へ流罪となった。

庭先にぶら下げられた「ことのはし」を発見。「こと」の神様の神聖なはしで、神様のよりしろであるとみられている。



心諒尼墓標

名越神社

ゲートボール場

心諒尼公園

急な坂道

至夜久野

心諒尼が再興した水月院。現在は6代目の諒英尼が心諒尼の志を継ぎ、水月院を守られている。

水月院



案内をしていただいた柴田東一郎さん  
和天山町立郷土歴史館の館長として活躍中。郷土歴史館では古代から近代までの、和天山町の歴史にふれることができる。



和天山町立郷土歴史館  
一般200円 大学・高校生150円  
小・中学生100円(ココロカードで無料)  
毎月曜日休館日(祝・休日の場合はその翌日)  
午前9時～午後5時 入館は午後4時30分まで  
和天山町寺内123 TEL.079-675-2928

この先に、明治4年創立の東河小学校と県下の巨木せんだん、円明寺、ひたる神、石部神社、おかげ灯籠、大森湧水、みことな藤公園などがある



心諒尼があらためて入門した円明寺

円明寺に祀られている石造延命地藏菩薩は、右目下から鼻にかけて斜めに傷がある。石自体が持つ内部組織のあらい部分が、顔面部分に浮き出たのであるが、不思議なことに願主の光隣和尚にも同じ場所にシミがあったという。「シミ取り地藏」と名付けて供養したそうである。今でもアザやシミを取り除いてくれるお地藏様として、近隣の人々から信仰を集めている。



1. 心諒尼の墓標、祖父である小山弥兵衛の墓も近くにある
2. 心諒尼を偲びみんなが憩う公園に整備されている
3. 心諒尼が再興し、女性たちの教育にたずさわった水月院
4. 法宝寺に残る心諒尼ゆかりのクスノキ
5. ひっそりと佇む東河村役場跡の道路元標(明治22年)



道ばたにさりげなく佇むひたる神。ひたる神にとりつかれたら、猛烈な空腹と冷や汗が出るらしい。とりつかれないように祀られたとか。

お客さまの目線で  
お客さまを最優先に  
ありがとうございます気持ちを込めて

但馬銀行

時は移り、祖父の健在を知った  
弥兵衛の孫娘は、祖父に会いたい  
一心で桐葉寺(山東町)に入り、尼  
として修行すること10数年。師の  
許しを得て、祖父を訪ねて彦岐島  
に渡り、祖父の介護をすること3  
年。80歳で亡くなった祖父の遺骨  
を携えて帰郷した。

まもなく、円明寺(和田山町宮)  
の門に入り、法名を心諒と改め、  
水月庵を再興した。祖父の菩提を  
弔いつつ、4人の弟子を育成し、村  
の女性たちに生け花や茶道など  
を教え50年。天保14年(1843)、  
至誠一貫の生涯を79歳にして閉  
じたと伝えられる。

法宝寺には、心諒尼のゆかりの  
クスノキが残っている。弥兵衛は  
自分が無事であることを村の人  
々に伝えてほしいという願いと  
ともに、3本のクスノキの苗木を  
持ち帰らせた。心諒尼はこれを小  
山家、夜久家(弥兵衛の母の里)、  
浜家(弥兵衛の妻の里・現法宝寺)  
に植えた。現在、残っているのは法  
宝寺のクスノキだけだそつである。  
また、この法宝寺には天正5年  
(1577)、豊臣秀吉の但馬攻め  
にあったとき、その際寺を兵火か  
ら守るための禁制札がおかれた。

朝来・養父の境の室尾山に、天平20年(748)に行基菩薩が開山、弘仁8年(817)に空海上人巡錫の折、本尊を開眼されたと伝えられる法宝寺。県重文指定の宝篋印塔と薬師如来や豊臣秀吉の但馬攻めの時の禁制札などを見学することができる。薬師如来は秘仏で次の開扉は16年先になる。



心諒尼ゆかりのクスノキが  
悠々と立っている。現在、  
残っているのはここだけに  
なっていました。



かぶと塚古墳



のどかな風景を  
楽しみながら歩く  
参加者の皆さん



長塚古墳  
(前方後円墳)



小丸山古墳  
(前方後円墳・県指定)

大盛山古墳の上  
にある弥生ケ丘

至和田山市街地

至和田山市街地

がある。ここには心諒尼の墓標も  
祀られている。

和銅7年(714)、長屋王邸宅  
跡の木簡の中に、刀我とがの名前が  
残っていることから、この地区は  
古くから栄えていたことが想像で  
きる。石部神社の池や大森湧水な  
ど美しい湧き水が豊かな土地を  
潤し、人々の確かな暮らしを支え  
てきたことだろう。

心諒尼のお話は、遙かなり吉  
岐 流人小山弥兵衛と心諒尼の  
物語(柴田東一郎著)という本に  
なったり、心を繫ぐ子守唄 心諒  
尼物語」と題してミュージカル公  
演されたりして、人々の心の中に  
しっかりと語りつがれている。

**裏路地探険隊員募集**

平成16年7月3日(土)

「山間の静かな里を歩く」竹野町三原

\*実施日の10日前までに、18ページ掲載のT  
2編集部へ、住所・氏名・年齢・電話番号・  
「裏路地参加希望」とお書きの上、ハガキで  
お申し込みください。開催は午前中、現地  
集合・現地解散となります。申込締切日後、  
案内を参加ご希望の方へ送付致します。

**豊岡店**  
豊岡市中華589-1  
TEL0796-24-9595

**八鹿店**  
八鹿町下小田103-1  
TEL079-662-6200

**和田山店**  
和田山町土田339-5  
TEL079-670-2525

■営業時間 PMS:00~AM:00

家族みんなで食べに来てね!

自然の旨みをギュッと詰めて!  
特製デザートもいっぱい!

新メニュー  
を取り揃えて  
お待ちして  
います